

“夏の大茶会2005” への出展支援

【相手先企業】

笠間茶陶研究会

【目的】

お茶のイベントに「笠間焼」を出展することで産地のPRを行い、出品する若手の研究会会員向けの講座を開催するなどの技術向上支援を行うことを目的としました。

【内容】

2005年7月14日から19日まで、新宿のリビングデザインセンターオゾンで「世界のお茶を楽しむインテリアとティーウェア」をテーマに「夏の大茶会2005」が開催されました。笠間茶陶研究会でも出展し、好評を得ました。

また、ものづくりの技術と精神の向上を目指した自主的な勉強会や会合が毎月開かれ、製品の使い勝手の検証を兼ねて一般に開かれたミニ茶会を開催するなど、活動の幅の広がりを側面から支援しました。

【成果】

昨年度より始まった研究会窯元・起業予備群は30名ほどに増え、日常食器以外の嗜好品（茶道具）の製造や古陶磁器に影響された付加価値の高い製品作りが見られるようになり、少しずつですが支援の成果が現れつつあります。



写真1：出展ブース



写真2：研究会の練習茶会

基礎となった事業：試験研究指導費（平成17年度）

担当部署：窯業指導所 工芸技術部門